

---

## キヤノンマーケティングジャパングループ創立50周年 企業CMに佐藤浩市さんが出演

---

キヤノンマーケティングジャパングループは、2018年に迎えた創立50周年を機に制作した企業CMを2018年4月3日（火）より放送します。



キヤノンマーケティングジャパングループ 企業CM「あなたの胸を打ちたい」篇  
主演：佐藤浩市 / 出演：嶋田久作 / 音楽：小田和正「こころ」

キヤノンマーケティングジャパン（キヤノンMJ）グループの創立50周年という節目に放送する今回のCMは、佐藤浩市さん扮する営業部長が顧客の抱える大きな課題に対し、社内プロジェクトチームを鼓舞しながらその期待に応える解決提案を行い、お客さまの「胸を打つ」というストーリーです。

CMのキーメッセージ「あなたの胸を打ちたい」は、キヤノンMJグループの行動指針である「顧客主語」から生まれた言葉です。常にお客さまの立場で考えて行動し、お客さまの期待を超える最良のソリューションを提供することを目指すキヤノンMJの企業の姿勢を表しています。

楽曲はアーティストの小田和正さんのヒット曲『こころ』を採用しています。企業と企業、人と人をつなぐ、信頼と絆が感じられる楽曲のメロディと歌詞がCMの趣旨と重なっています。

ホームページでは、新CMのほか撮影風景を記録したメイキング動画を公開しています。

### <キヤノンMJグループ 企業CM「あなたの胸を打ちたい」篇>

<http://cweb.canon.jp/ad/alt/corp/beat/index.html>

### <キヤノンMJグループ 創立50周年特設サイト「50年の歩み」>

<http://cweb.canon.jp/corporate/50th/index.html>

- 
- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 広報部 03-6719-9093
  - キヤノンMJ公式YouTubeチャンネル「あなたの胸を打ちたい」篇 120秒：<https://youtu.be/4k-jkkPW5bQ>
-

## ■ CM ストーリー

キャノン MJ の営業部長の佐藤浩市さんが率いるプロジェクトチームは、あるお客さまの課題である業務改革の解決策を模索していました。「お客さまの胸を打つ」ために常にお客さまのことを考えるチームのメンバーはアイデアを出し合い解決提案を行います。そこでのお客さまの反応は・・・。

## ■ 撮影エピソード

佐藤部長が提案した結果をお客さまの嶋田室長に聞きに行き、最後に握手を交わすシーンでのこと。「提案書が机に置いてあるか、手に持っているかで演技が変わります」と佐藤さんと嶋田さん。嶋田室長が提案書を手に持っていないと、提案が採用されたのか結果を聞くまでまったく予想がつかず佐藤部長の不安と期待の表情が「別物になる」とのことでした。繊細な心理状況までもキャノン MJ の佐藤部長になりきっていただくことで、ドラマのような CM となりました。

## ■ 出演者プロフィール

### 主演：佐藤浩市（さとう こういち）さん

1960 年 12 月 10 日生まれ。

1980 年 NHK ドラマ「続・続事件」で俳優デビュー。

翌年出演した映画「青春の門」でブルーリボン賞新人賞を受賞。

1995 年「忠臣蔵外伝 四谷怪談」日本アカデミー賞 最優秀主演男優賞 受賞

2001 年「ホワイトアウト」日本アカデミー賞 最優秀助演男優賞 受賞

2004 年「壬生義士伝」日本アカデミー賞 最優秀助演男優賞 受賞。

2017 年「64 ロクヨン～前編～」日本アカデミー賞 最優秀主演男優賞 受賞

など、数々の受賞歴を持つ。芸能界屈指のゴルフ好きとしても知られている。



### 出演：嶋田久作（しまだ きゅうさく）さん

1955 年 4 月 24 日生まれ。

大学卒業後、劇団「東京グランギニョル」の旗揚げに参加。

舞台俳優として活動をスタート。その後、1988 年「帝都物語」で映画デビュー。

東京壊滅を目論む超能力者・加藤保憲役で、強烈なインパクトを与える。

企業買収を描いた「ハゲタカ」の TV ドラマ版（2007 年）・劇場版（2009 年）に出演するなど、個性派俳優として活躍。近年の出演作は「マエルトロ!」「シン・ゴジラ」など。

2012 年 映画「キツツキと雨」では、東京国際映画祭の審査員特別賞を受賞。



## ■ 楽曲詳細情報

### 小田和正（おだ かずまさ）さん

1947年9月20日生まれ。

神奈川県横浜市出身

東北大学工学部、早稲田大学理工学部建築科修士課程卒業

1969年オフコース結成。「愛を止めないで」「さよなら」「言葉にできない」などのヒット曲を発表。日本の音楽シーンにさまざまな記録を残しつつ、1989年2月、東京ドーム公演を最後にオフコース解散。その後、プロデュース活動を経てソロとしてアーティスト活動を再開。

1991年に発表したシングル「ラブ・ストーリーは突然に」は270万枚を超える大ヒット作となった。映画やテレビ特番などの映像監督としても活躍し、これまでに「いつか どこかで」（1992年）、「緑の街」（1998年）の2本の映画監督作品を発表している。

2001年からは毎年12月に「クリスマスの約束」（TBS）と題した音楽特番を放映し好評を博している。2016年4月20日、オールタイムベスト「あの日 あの時」を発表。アルバム1位を獲得し最年長記録を更新した。2018年、40万人動員全国アリーナツアー（全国21会場48公演）の開催が決定しており、古希を迎えた今もなお制作、ライブとますます精力的に活動をしている。

佐藤浩市さんとは、映画「64 ロクヨン」以来のタッグとなった。



### 楽曲詳細：「こころ」

2007年に発売された通算25作目のシングル。オリコン初登場第1位を記録。

## ■ CM詳細情報

### ○ タイトル

「あなたの胸を打ちたい」篇（30秒、120秒）

### ○ オンエア

下記提供番組で2018年4月3日（火）よりご覧いただけます。

『日経スペシャル ガイアの夜明け』

放送日：毎週火曜日22：00～22：54

放送局：テレビ東京系列

<再放送>

放送日：毎週金曜日18：00～18：54

放送局：BSジャパン

『マスターズ』

放送日：2018年4月5日（木）～9日（月）

放送局：TBS系列、BS-TBS

### ○ キヤノンCM情報ページ

<http://cweb.canon.jp/ad/alt/corp/beat/index.html>

### ○ キヤノンMJ公式YouTubeチャンネル

－120秒 <https://youtu.be/4k-jkkPW5bQ>

－30秒 <https://youtu.be/1kNasD75a-w>

－メイキング <https://youtu.be/yuA5weICIPk>

## ■ スタッフリスト

CD : 宮寺 信之 (ライトパブリシティ)

P 1 : 高原 成博 (エルロイ)

P r : 本多 道晴 (ライトパブリシティ)、松岡 良樹 (エルロイ)

監督 : 友次 彰 (フリーランス)

撮影 : 阿藤 正一 (フリーランス)

照明 : 永井 左紋 (フリーランス)

美術 : 黒崎 清人 (プレス)

HM : 及川 久美 (六本木美容室)・・・佐藤さん

HM : 佐伯 優香・・・嶋田さん

STY : 喜多尾 祥之・・・佐藤さん・嶋田さん

PM : 岩田 健太郎、八木 菜々実、細谷 文乃 (エルロイ)

## ■ 撮影機材

CINEMA EOS SYSTEMなど

## ■ 撮影シーン





# ■ ストーリーボード

キヤノンマーケティングジャパングループ 企業CM「あなたの胸を打ちたい」篇 120秒 1/3

- 

1 佐藤部長  
「キヤノンマーケティング  
ジャパンの佐藤と申しますが  
嶋田室長とのお約束が」
- 

2 頭取  
「いま、手を打たねば  
我が社の将来はないぞ」
- 

3
- 

4 嶋田室長  
「できますか」
- 

5 佐藤部長  
「やらせてください」
- 

6 (タイトル)  
私たちのお客さまが、
- 

7 佐藤部長  
「すべての業務プロセスを  
洗い直すぞ」
- 

8 平山  
「契約管理、人事管理、  
全国の支店システム…」  
宮越  
「すべて…ですか？」
- 

9 佐藤部長  
「嶋田室長が  
求めているのは  
全社改革レベルなんだ」
- 

10 佐々木課長  
「私たちなら、やれるわよ」
- 

11 樹村  
「受注管理システムにも  
ミスを入れなくちゃですね」
- 

12 宮越  
「難題だなあ」
- 

13 佐藤部長  
「手はあるんだろう？  
君なら」
- 

14 (タイトル)  
どんな課題を抱えていたとしても
- 

15 矢島  
「業務プロセスを  
もっとシンプルに  
できれば」
- 

16 樹村  
「30%は削減できます」



佐藤部長  
「システムのほうだ」



佐々木課長  
「あと少しんだけどなあ」



平山  
「そういえば、最近、いい分析ツールがありますよ」



佐藤部長  
「これだけやってるんだ必ず届くさ」



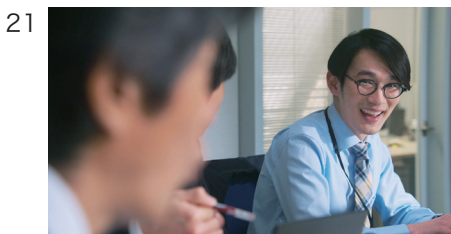
佐藤部長  
「あとは、アウトソーシングという手もあるな」



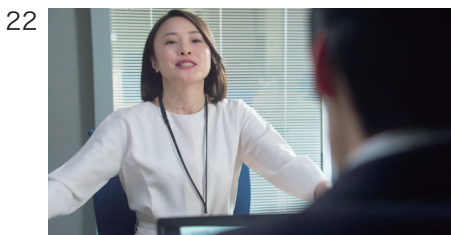
佐藤部長  
「必ず」



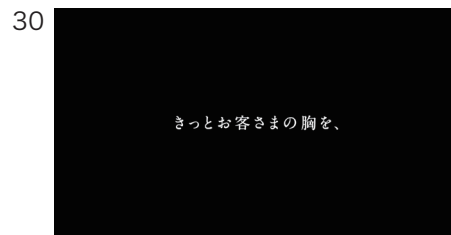
佐藤部長  
「お客様のことを考えたならば・・・」



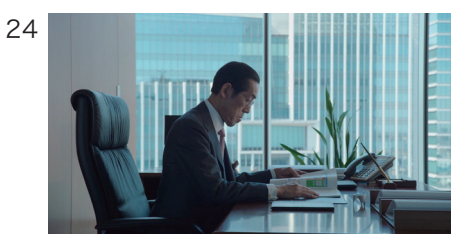
宮越  
「『まだまだやれることはある』ですよ」



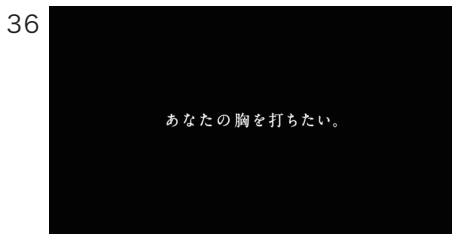
佐々木課長  
「よし! やろう」



(タイトル)  
きっとお客様の胸を、



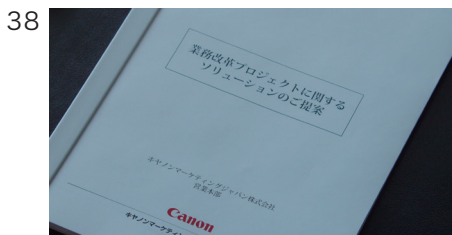




(タイトル)  
あなたの胸を打ちたい。



嶋田室長  
「よくぞ、ここまで」



(Na)  
ソリューションは必ずある



(CI + Na)  
キヤノンマーケティングジャパ  
ングループ